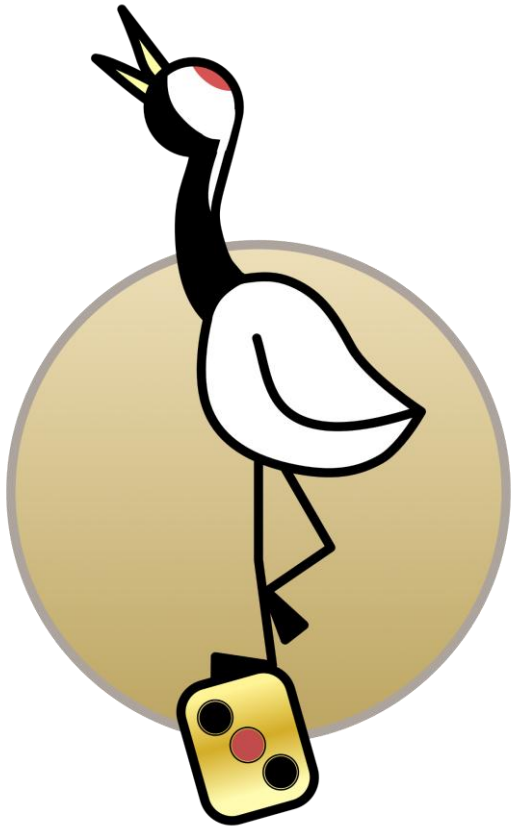
# ヨカヨカ杯

大会説明資料



# 進行について

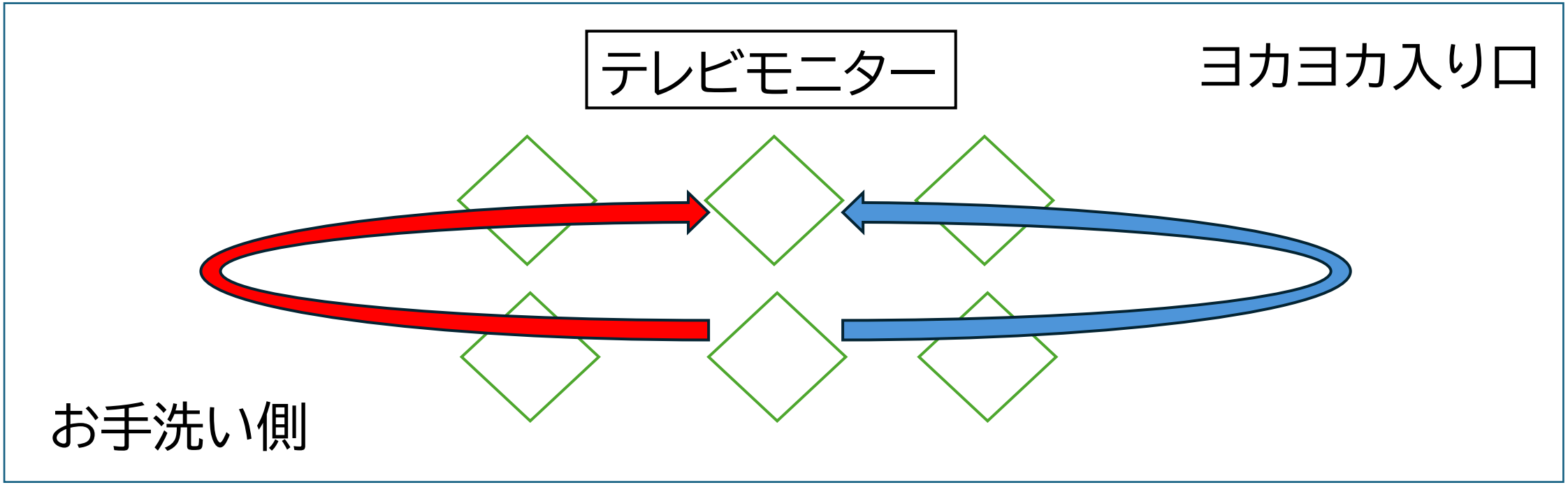
- 半荘を4回おこない、合計点の高い上位4名が決勝戦へ
  - 大会では素点に加えて順位点もあり
- 決勝戦においては1～4回戦の点数は引き継がず、その半荘の勝者がそのまま優勝となる
- **1半荘につき50分の制限時間あり（決勝は無制限）**
  - タイマーが鳴った時点の局を打ち切ったらそこで終了
  - 鳴った時点で配牌を取り始めていたら局は続けてOK

# タイムテーブル

| | |
|---|---|
| 10:10～11:00 | 1回戦 |
| 11:10～12:00 | 2回戦 |
| 12:00～12:30 | 昼休憩 |
| 12:30～13:20 | 3回戦 |
| 13:30～14:20 | 4回戦 |
| 14:30～ | 決勝戦(時間制限無し) |
| 決勝戦終わり次第 | 表彰・閉会式 |

# 席移動について

1回戦、2回戦、3回戦の終わり毎にそれぞれ
1位と3位の人は卓を移動する




1位の人は時計周りに席を移動
3位の人は反時計回り

# 席決め、起家決めについて

① 1回戦の対戦組み合わせは事前に抽選で決定

② 2回戦以降は、前の試合で1位だった人が空いている席2つのうち起家マークに近い方に座る
3位だった人は、遠い方に座る

③ 起家決めは麻雀卓のルーレット機能1回で確定する
※ルーレットを回すのは、起家マークが置かれている人

④ 1回戦と決勝の席はつかみ取りで行う

# 基本ルールについて（青字は大会独自）

- 喰いタンあり、後付けあり、ピンフツモあり
- 符計算無し。ウェルネスルールによる点数計算を採用
- 東南戦 25,000点持ちスタート
  - 25,000点返しで集計
  - 順位点は1位 +10,000点|2位 +5,000点|
    3位 -5,000点|4位 -10,000点
  - 同点の場合は起家に近い上家が上位
  - 持ち点0点ジャストはゲーム続行、0点未満になったらトビ終了
  - 900点以下でのリーチは不可（チョンボでは無い）
- ダブロン、トリロンあり（供託、本場は上家取り）
  - アガリをした人のうち、放銃者から見て上家が親の時に限り連荘
    それ以外は親は流れる

# 罰則について（青字は大会独自）

| | 罰則対象となる行為 | 補足 |
|---|---|---|
| チョンボ(3000点オール) | ・誤ロン、誤ツモ発声して手牌を1枚以上倒した<br>・ノーテンリーチをして流局した | フリテンのロンも誤ロンに含む |
| アガリ放棄(ノーテン扱い) | ・誤ってロン、ツモと発声してしまったが手牌は倒さなかった<br>・多牌、少牌 | ・局の1巡目であれば、多牌と小牌はツモ調整して続行 |
| 1000点供託 | ・誤チー、誤ポン、誤カン発声<br>・チー、ポンの喰い変え<br>・組み合わせを誤ったまま鳴いて打牌した（例:伍萬チーで七萬八萬と組み合わせて打牌した） | ・ロンを言い間違えてチーやポンと言った場合はアガリを認める<br>・喰い変えは1000点を払ってからチー、ポンを取り消す<br>・1000点供託によって持ち点がマイナスになったらトビ終了 |

# リーチの取り消しについて

- リーチの取り消しは、**下家の打牌が終わるまでなら可能**
  - ただし、リーチ宣言牌に対してポン・チー・カンが入った場合は一切取り消し不可
  - また、次の自巡まで再リーチ不可
  - リーチの取り消し自体に罰符は無く、リーチ棒も一度戻す

(例)リーチ宣言直後にノーテンに気づいても、ポン・チー・カンが入ると取り消しできないため注意してください

# オーラス(南4局)の注意点

- 親が和了して1位になったら半荘終了してOK
  ※リスク覚悟で連荘してもOK

- 親が和了して2位以下なら制限時間まで必ず連荘

- 親がノーテン宣言で半荘終了

- 親のテンパイ終了はありません

# その他(青字は大会独自)

- 他者に優しく接してください
  - 時間制限があるからといって、急かさないでください
  - 役の申告、点数計算もお互いにフォローをお願いします
- 発声はお互いが聞こえるようにお願いします
- 半荘が終わった際にはスタッフをお呼びください
- スタッフによる点数集計が終わるまで席を離れないでください
- スタッフによる裁定には従ってください

以上

お読みくださり

ありがとうございます

